

環境衛生のお知らせ

**エコドライブを
推進しましょう**

家庭から排出される二酸化炭素の約3分の1は自動車からのものです。

自動車の二酸化炭素排出対策は重要です。車の使い方そのものを工夫して、二酸化炭素削減に努めましょう。

二酸化炭素排出削減はもとより、燃費を20%程度減らすことができ、環境にも財布にもやさしいエコドライブにあなたも挑戦してみましよう。



車の発達時

最初の5秒で時速20kmを目安に、おだやかな発達「ふんわりアクセル」エスタートを実践

しましよ。この運転で燃料消費が10%程度減らせます。

走行時

車間距離に余裕を持ち、加減速の少ない運転に努めましよう。減速時は、早めのアクセルオフにより車の惰性をうまく利用しましよ。

停車時

エンジンを始動する時に必要な燃料は、アイドリング5秒分に相当します。車を5秒以上停止する場合は、エンジンを停止しましよ(操作方法は、AT車・マニュアル車により異なります)。アイドリングストップで約10%の燃料節約。

運転操作以外

- ・エアコンは、こまめな風量・温度調節
- ・不要な荷物は積まない
- ・渋滞情報に注意し、適切なコース選択

自動車購入の際に

エコカー補助金は終了となりましたが、環境に配慮した車種選定により、税制面の優遇や維持管理費の軽減が受けられます。

**自動車の使用は
できる限り少なく**

- ・近くへは徒歩か自転車。
- ・相乗りでのお出かけを。

◎問い合わせ:

生活環境課環境衛生係
☎(55)51003

油の流出に

「注意ください」

毎年秋から冬にかけて、灯油の流出事故が発生しますが、事故の原因は、うっかりミスが大半です。

灯油等取り扱いの留意点

- ・給油中には目を離さない。
- ・ホームタンクの栓の閉め具合を確認する。
- ・ホームタンク等の灯油の貯蔵設備を点検する。
- ・ポリタンクでの運搬には細心の注意を払う。

※河川や側溝に灯油等が流れてしまった場合や、流れているのを発見した場合は、消防署、市役所、各支所等にご連絡ください。

◎問い合わせ:

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局(福島河川国道事務所)
☎024(546)4331

もったいない運動を推進します ～できるところから、できる範囲で～

日本人は、もともと物を大切にすることがあり資源を有効に活用してきました。しかし、高度経済成長以後大量に物が生産・消費されるようになり、エネルギーの浪費や大量のごみ処理の問題が生じてきました。もう一度、かつての物を大切にすることを呼び起こし、貴重な資源の有効活用を図っていかねばなりません。生活のあらゆる場面で、もったいない運動の実践をお願いします。

水	①水道は出しっぱなしにしない ③風呂の水は洗濯に利用し、洗剤は適量で	②油や生ごみは排水に流さない ④台所では、水切りネットを使う
自然	⑤身近なところに花を植える	⑥行楽でのごみは持ち帰る
エネルギー	⑦使わない部屋の照明は消す ⑨見ていないテレビは消す	⑧コンセントを抜き、待機電力を減らす ⑩夏はクールビズ、冬はウォームビズ
自動車	⑪近い場所には、徒歩や自転車で行く ⑬名刺大以上の紙は、捨てずにリサイクル	⑫アイドリングストップの実践 ⑭古着は燃えるごみではなく資源として出す
ごみ	⑮ごみはできるだけ少なく ⑰生ごみは堆肥化してリサイクル	⑯使い捨てのコップ、皿はなるべく使わない ⑰買い物には、マイバッグを持参する
食品	⑱食べ残ししないよう、料理は食べられる量だけ作る	
容器包装	⑲過剰包装は断る ⑲再利用できる容器の使用	
買い物	⑲フリーマーケットを活用 ⑲エコマーク入りの環境に優しい商品を購入	⑲洗剤やシャンプーなどは詰替え品を購入 ⑲買い物は必要なものだけ購入
全般	⑲捨てる前にもう一度考える ⑲できる限り地元でできたものを利用する	⑲壊れた物でも、できるだけ修理して使う ⑲先人の技や知恵を学び、生かす